



平成 29 年度先端農業技術講座
「宇都宮大学におけるロボット開発の視察研修」開催要領

- 1 目的 イチゴ自動収穫機等農業分野での最先端のロボットの技術を学ぶため、その開発を行っている宇都宮大学工学部を視察する。
- 2 主催 茨城県農業総合センター，科学技術振興課，(株)つくば研究支援センター
- 3 開催日時 平成 30 年 2 月 26 日（月） 10:00～17:00
- 4 集合場所 茨城県農業総合センター（笠間市安居 3165-1）
- 5 視察先 宇都宮大学工学部 機械システム工学科 尾崎 功一 教授
（栃木県宇都宮市陽東 7-1-2）
（株）アイ・イート*1 高橋 庸平 氏
（栃木県宇都宮市陽東 7-1-2 地域共生研究開発センター内）
（※1：宇大発ベンチャー企業）
- 6 参集範囲 農業者，農業団体，関連企業，試験研究機関，行政機関など 40 名程度
- 7 内容及び日程
10:00 農業総合センターゼミ室にて，日程説明等
11:00 農業総合センター出発
（途中，友部 SA でお昼休憩）
13:00 宇都宮大学工学部着
①実演「イチゴ自動収穫機，電動運搬台車等」
②宇都宮大学のロボット開発の取組について
③意見交換（農作業の省力化に向けたロボット開発の可能性等）
④その他
16:00 宇都宮大学工学部出発
17:00 農業総合センター到着・解散
- 8 申込方法 参加を希望する方は，別紙にて平成 30 年 2 月 22 日（木）までにメールもしくは FAX にてお申し込みください。なお，大型バスでの研修となりますので，申し込みが 40 名になり次第，締め切らせていただきます。
- 9 参加費 無料（ただし，昼食代は自己負担となります）
- 10 その他
このセミナーは茨城県ロボット技術利用研究会に位置付けて開催する。
<研究会の概要>
県は，平成 28 年 3 月に策定した「ロボットイノベーション戦略」に基づき，分野別にロボット技術利用研究会を設置・運営することとしており，高齢化や担い手不足が課題となっている農業分野において，企画部と農林水産部が連携して研究活動を行っている。平成 28 年度は，4 回の研究会を開催した。

問い合わせ先

茨城県農業総合センター企画調整課 担当：半田

Tel：0299-45-8321 FAX：0299-45-8350

Mail：t.handa@pref.ibaraki.lg.jp